

上下水道料金の徴収一元化について

1. 趣旨

千葉県水道局給水区域の下水道使用料の徴収事務を千葉県に委託し、上下水道料金の徴収一元化を平成30年1月から実施する(参加4市：千葉市、市原市、鎌ヶ谷市、成田市)。

2. 経緯及び今後の予定

平成24年2月 下水道使用料等事務連絡協議会(会長市 市原市)と千葉市で千葉県水道局へ徴収一元化に向けた協議書を提出

平成24年5月 徴収一元化協議会の設立(県+11市)

平成26年3月 徴収一元化の実施に関する県水との覚書を締結(4市)

平成27年10月 県水が「水道料金システム開発運用業務委託」契約を締結

平成28年10月 県水による新料金システム開発運用業務にかかる機器調達の入札と発注

平成28年12月 県水と覚書を締結した4市毎に、千葉県への公共下水道使用料の徴収事務の委託に関する規約の議決、新システム開発等に関する債務負担行為の設定

平成29年3月 千葉県が事務の受託に関する規約の議決及び県市双方の告示
公共下水道使用料の徴収事務の委託に関する協定書の締結

平成29年5月～ 市民周知(広報)の実施

平成29年4月～12月 新システム稼働に伴う準備・データ移行作業

平成30年1月 上下水道料金徴収事務の一元化実施及び新システムの稼働

(平成24年度～28年度 協議会14回、部会33回開催)

3. 徴収一元化の効果

(1) 料金の支払いや引っ越しなどに伴う使用開始・中止、口座振替の手続きなどが一度で済む(利用者の利便性向上)

(2) 下水道使用料の収納率が水道並みになる(収納率の向上)

(3) 納付書発送費用などの経費削減になる(コスト削減)

4. 給水区域別の下水道利用世帯数

| | 調定世帯数 | 調定件数 |
|-----------|---------|-----------|
| 県水エリア | 372,754 | 2,331,331 |
| 市水エリア | 18,915 | 113,104 |
| 下水道(市域全体) | 391,669 | 2,444,435 |

※県水エリアは全体の約95%

(注)平成28年3月末・井戸等を含む

5. 徴収一元化による収支効果

(1) 収納率向上による効果

県水道局と同程度の収納率になった場合、現年度分の効果額としては約1.9億円が見込まれる。ただし、現年度分収納率が向上することにより、過年度分調定額収入額が年々減少する(最終的には1.2億円減少)。したがって、現年度分と過年度分を合わせた効果額は逡減していき、最終的に平成36年度以降の効果額(収入の増)は約7,000万円になると想定される。

《下水道使用料が県水道並みの収納率となった場合の増収見込額》

基準：平成27年度

(単位：千円)

| | 調定金額 | 実績(収納額) 5月末収納率 98.43% | 収納率が千葉県水道局と同じになった場合 (収納率99.80%) | 差額 |
|------|------------|-----------------------------|------------------------------------|---------|
| 現年度分 | 13,784,150 | 13,568,012 | 13,756,582 | 188,570 |

(2) コスト削減効果について

徴収事務の経費については、県水エリアの徴収一元化に伴い、市が直接支出していた郵送料、コンビニ・口座振替の手数料、上水道検針データ賃借料が削減されるが、全体の約5%の市水道エリアの徴収事務は引き続き市が行うため、県水エリアとの一括発注を行っていた徴収事務委託にスケールメリットが働かなくなり、徴収単価が高くなることから、支出の削減効果は約1,000万円にとどまる見込みである。

6. 利用者の立場からみた上下水道料金徴収の一元化について

◎請求方法について

上下水道料金の請求は県水が行なう。支払方法、送付先等が水道料金と下水道使用料で異なっている場合は、水道料金の請求方法に自動的に統一されるため、利用者の手続きは不要。

◎問い合わせ窓口の一本化

料金等の問い合わせ窓口は、「県水お客様センター」に統一されるため、上水道と下水道それぞれに連絡をする手間が省かれる。

◎支払金融機関の増加

これまで下水道使用料の支払いができなかった金融機関でも納付が可能となる(24の金融機関増)。

◎請求時期の変更

下水道使用料は、これまでは検針翌月の20日前後に請求し、その翌月5日が納入期限だったが、一括請求後は、下記のとおりとなる。

(参考：一括請求前の水道料金は原則として検針月の20日に請求し、翌月4日が納期限だった)

- ・請求書発送日→検針翌月の1日
- ・口座振替日、納期限→検針翌月の16日